

## 1 自己評価及び外部評価結果

### 【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2092400106		
法人名	社会福祉法人 平成会		
事業所名	グループホーム歩歩清風		
所在地	上伊那郡辰野町大字伊那富字大原9704番地1		
自己評価作成日	平成 26年 12月 5日	評価結果市町村受理日	平成 27年 2月 6日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="http://www.kaijokansaku.jp/20/index.php?action_kouhou_detail_2013_022_kani=true&amp;JigyosyoCd=2092400106-00&amp;PrefCd=20&amp;VersionCd=022">http://www.kaijokansaku.jp/20/index.php?action_kouhou_detail_2013_022_kani=true&amp;JigyosyoCd=2092400106-00&amp;PrefCd=20&amp;VersionCd=022</a>
----------	---

### 【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング株式会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	平成 26年 12月 18日		

### 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

暖かい陽射すウッドデッキのいすで入居者様が暮らしてきた伊那谷を気持ちの良い風に吹かれながらゆっくり眺めながら生活することのできる施設です。また職員が多くの時間を入居者様に寄り添うことで小さなつぶやきも大切に受け止め、叶えることに力を注げるような施設運営を進めています。

馴染みのボランティア様は地域の皆様で地域の風を施設内に運んでくださり、地区の行事へお誘いがあることで地域との繋がりを感じながらの生活を目標としています。職員地域の皆様という人の絆を繋ぐ事で入居者様の笑顔を作ります。

### 【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

国道153号線と伊那広域農道の分岐点の近くに平成26年8月、同じ法人が運営する特別養護老人ホームが開所した。それまでは平屋づくりの当ホームだけであったが共通の駐車場も広くとられ、複合施設的な感じを受ける。ホームと特別養護老人ホームは防災面でも連携しており、力強いバックアップ施設となっている。利用者の入れ替えは比較的少なく、平均年齢87.9歳、平均介護度2.4と身体機能的には自由が利く反面認知症度が高いという状況で、職員は一人ひとりに合ったケアに取り組んでいる。法人としても最先端ケア修得のための研修を実施しており、ホームとしても太極拳や傘踊りなどのボランティアの方の協力をいただきリハビリに繋がるような体操も取り入れ普段肩の上がらなかった利用者も上げられるようになった。ホームでは近くの食堂や喫茶店の協力をいただき、先方にも予めお願いし小振りの料理やパフェを提供していただき金銭のやり取りなども本人が自ら係わるようにしていただいている。自主性を重んじ、毎週木曜日の「活動の日」には好きなこと、できることに取り組んでいただき、「家へ帰りたい」、「このテレビ番組をみたい」、「～を食べたい」といった利用者からの要望にその場で対応するようにし、可能な限り叶えられるようにしている。法人の目指す「利用者様本位のケアの重視」を具体化するために地域の人々との関係を深め、また、協力をいただきながら絶えず創意工夫をこらしているホームである。

## V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印		項目		取り組みの成果 ↓該当する項目に○印	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○	1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○	1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○	1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○	1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○	1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66	職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12)	○	1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外に行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごしている (参考項目:30,31)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない				